



2019年度助産師教育 セカンドステージ研修

「助産師教育運営組織論」募集要項

受講後に日本助産評価機構のアドバンス助産師認証を希望される場合は、アドバンス助産師（教員）の更新要件として「助産師教育セカンドステージ研修」1科目につき、50時間が認められます。

1. 目的

セカンドステージ研修は、助産師教育に携わる教員が、助産観と教育観に裏付けられた教育力を発展させ、ひいては助産師教育全体の質の向上を図ることを目的としています。

2. 「助産師教育運営組織論」科目概要

目標：今後の教育機関のあるべき姿を考えた組織改革に必要な能力を身につける。

内容：助産師を取り巻く社会の動向から今後の助産師教育の経営や運営上必要な視点を模索し、革新的な経営戦略について考察する。

方法：講義と演習。研修生自身によるプレゼンテーション、グループ・個人ワークを含む。

目標：今後の教育機関のあるべき姿を考えた組織改革に必要な能力を身につける。

3. 募集人員

12名（予定人数に達し次第、締め切ります）

4. 出願資格

助産師教育に関わる、専修／専門学校及び、短期大学専攻科、大学、大学専攻科・別科、大学院の教員（教務主任又はそれに準ずる者、准教授、講師、実習調整担当者）、フェーストステージ研修修了者、助産師教育を5年以上経験した者などを対象とする。

5. 受講料

会員校・個人会員	30,000円
非会員	50,000円

6. 単位（時間数）

1科目 2単位（30時間）

修得した単位は今後のセカンドステージ研修の既修得単位として認められます。

7. 開講期間 「助産師教育運営組織論」

2019年11月4日（月・祝）、2020年3月14日（土）～15日（日）

※ 基本的な開講時間は、1日5コマ（9:00～17:00）です（会場により開講時間の変更もあります）。

※ 初回以降、各自の課題に沿ってグループおよび個別ワークが必要となる可能性があります。

※ 原則として、各科目の初日に出席可能であること、3日間のすべてに出席できる方の参加を優先いたします。

8. 開講予定

月 日	内 容
2019年11月4日 (月・祝)	演習 ・助産師教育の経営および運営における課題の明確化と共有 ・課題に対する実現可能なアクションプランの検討 講義 「助産師を取り巻く医療・助産・看護の動向と今後の教育の方向性」 講師 日本看護協会会長 福井トシ子 「医療施設における管理の現状と助産師教育機関に必要な組織改革」 講師 愛仁会本部副看護部長 倉本孝子
2020年3月14日 (土)	演習 ・課題に対するアクションプランへのアプローチの共有
2020年3月15日 (日)	・組織改革に向けた各課程の展開上の課題と解決策の検討

ファシリテーター：倉本孝子・鈴木千秋

※ 初回までにあなたの組織における教育運営上の課題をプレゼンテーション内容としてPPT(10枚以内)を準備して臨んでください。11月4日(月・祝)にお一人10分以内で発表していただきます。

※ 上記プレゼンテーションPPT資料は10月28日(月)までに[全国助産師教育協議会事務局 zenjomid.1965@car.ocn.ne.jp](mailto:zenjomid.1965@car.ocn.ne.jp)に送付してください。

9. 修得科目証明書の交付

修了者には、公益社団法人全国助産師教育協議会会長名で修得科目証明書を交付します。

10. 開催会場

11月4日 東京都助産師会館5階講堂

3月14、15日 母子保健研修センター助産師学校3階教室(東京都助産師会館3階)

住所：〒112-0013 東京都文京区音羽1-19-18

アクセス：有楽町線「護国寺駅」6番出口より徒歩5分

11. 受講申し込み手続き

1) 期 間：2019年9月2日(月)～10月16日(水) 必着
定員になり次第、締め切ります。

2) 方 法：必ずホームページから web 申し込みをし、下記 12. に示す書類を、書留により以下の住所に郵送して下さい。

3) 提出先：〒112-0013 東京都文京区音羽1-19-18
東京都助産師会館2階 公益社団法人全国助産師教育協議会事務局
TEL：03-3944-2911 (火・木 事務局在室)

12. 受講申し込み書類(ホームページからダウンロード可)

1) 個人調書(様式2)

2018年度および2019年度の助産師教育課程概論を受講した方は不要です。

13. 受講決定後の連絡

受講が決定しましたら、申し込み書類到着後2週間以内にE-mailで通知します。

14. その他

宿泊場所及び昼食は、各自で用意してください。